

日本人の英語講師が英語を指導するとき、もっとも難度が高いのが英文添削です。

ひとの英文和訳を直すのは、極論すれば日本語話者ならだれでもできます。英文を自動翻訳にかけて和訳すれば、たちまち模範解答のできあがり。受験者の和訳答案と模範解答の日本語を見比べればいいわけですから、極論すれば英語力がゼロでも採点できてしまう。

和文を自分なりに英訳するのも、並みの英語力があれば、さほど難しくはありません。

ところが、ひとの書いた英文を読んで「英語ではこうは言わない」とダメ出しするのは、実に難しいのです。明らかな文法エラーや綴りの間違いを指摘するのは、並みの英語力があればできます。一方、「いかにも正しそうだけどネイティブはこういう言い方をまずしない」というレベルの指摘ができるようになるには、相当の英語力が必要です。

というわけで、わたしが語学講師として自分の「売り」にしたのが英作文添削でした。ChatGPT が、英文添削の達人でもあるとすれば、わたしは語学講師としてはかなり苦しい立場に追い込まれるのですが、さてさて、その実力のほどはいかがなものでしょうか。

## ファクトチェック (事実確認) までしてくれちゃった……

さっそく、こて調べです。



ユーザーのプロンプト

以下の英文の誤りを直してください:

William Shakespeer is borned in the France in 1750. He is very famous writer of the novels, like “Gone With the Wind” and “The Karamazov Brothers.”

(ウィリアム・シェイクスピアールはフランスで 1750 年に生まれるだ。彼は『風とともに去りぬ』や『カラマーゾフの兄弟』のような小説の、非常に有名な書き手ある)

**【注】** 英語がおかしいところは、訳文もヘンな日本語にしました。

綴りの間違いや文法エラーはもとより、事実関係の誤りに至るまで、短いなかにも誤謬ごびゅうが盛りだくさんの英文を与えてみました。

さてさて、お手並み拝見……というところですが！



ChatGPT の回答

William Shakespeare was born in England in 1564. He is a very famous playwright and poet, known for works such as “Hamlet,” “Romeo and Juliet,” and “Macbeth.”